

飯島陣屋だより

NO.16
2014.3

発行/飯島町歴史民俗資料館 〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島 2309-1 TEL 0265-86-4212 FAX 0265-86-5596



調理実習風景



講師の江原絢子先生



講演会 & 調理実習

江戸時代の料理書に基づいた5品

感謝祭は、飯島陣屋友の会をはじめ、飯島陣屋を中心に活動しているわらじクラブや、代官行列を楽しむ会の皆さんが中心となって運営し、来館者の皆さんと各種の催しを楽しみました。大勢のご来館ありがとうございました。ありがとうございました。

飯島町歴史民俗資料館・飯島陣屋は開館20周年を迎え、平成25年9月に「江戸時代の料理書に学ぶ」と題した講演会と調理実習を、平成26年1月に飯島陣屋友の会の主催で「飯島陣屋20周年感謝祭」を開催しました。

飯島陣屋開館20周年

講演会と調理実習は、東京家政学院大学名誉教授の江原絢子先生にご指導いただきました。『名飯部類』や『豆腐百珍』などの江戸の料理書をもとに、食をめぐる江戸時代の人々の暮らしや調理の特徴を学びました。



「百鬼ゆめひな」人形芝居



感謝祭の各種催事

来館者も手伝ってくださった「餅つき」



等身大の人形で「人形遣い体験」



俵を編んだ「わら仕事プチ体験」



全員初挑戦の「古文書いろはの『い』」



同日に文化財防火デーの防災訓練をあわせて実施し、「消防車ちびっこ搭乗体験」も行いました



子どもから大人まで賞品の焼き鳥をかけて勝負した「丸太早切り大会」



タイムトラベル軍 VS 本郷軍

大人の秘密兵器 煙に巻く

国道をパレード



飯島町本郷に残る飯島城跡は伊那谷屈指の戦国時代の城跡です。平成26年3月2日、親子で構成される「大夢虎鐘(タイムトラベル)軍」と地域の大人たちの「本郷軍」が、この史跡を舞台に壮絶な戦いを繰り広げました。ふるさとの歴史に親しむこと、子どもたちの健全育成に寄与することを目的として、例年この時期に開催している本物の城跡での催しです。



子どもも大人も真剣に戦いました。ふるさとの史跡での思い出をいつまでも!

飯島陣屋友の会 会員募集

飯島陣屋友の会は、飯島陣屋を支えるボランティアグループです。

活動内容

- ☆館内清掃、展示品の手入れなど(毎月2回)
- ☆庭木の手入れ、障子張替え、環境整備など(随時)
- ☆イベントの企画、運営補助(随時)

町内の小中学生限定「御免手形」(ごめんてがた)

飯島町内の小中学生には、飯島陣屋の入館が無料になるパスポート「御免手形」を飯島陣屋受付窓口で差し上げています。紛失等の場合も再発行しますのでお気軽にお越しください。

(表) (裏)



いろいろ・かまど 活用事例



飯島陣屋では館内のいろいろかまどを体験学習で活用しています。一般の皆さんも「信州伊那里博覧会イーラ」の体験プログラム「かまどでご飯を炊いて食べよう」で体験できます。詳しくはイーラのHP (<http://yre.iila.jp/112.html>) をご覧いただくか、飯島陣屋へお問合せください。



昔ながらの
五平餅づくり

安永4年12月(1775)「儉約申合せの定」(要旨)

- 正月の松飾りは枝松にしましょう。
- 年頭・歳暮・五節句・穂かけこぼし休み(稲刈り休み)の贈答はやめましょう。
- 婚礼の進物は小魚にしましょう。大きくてもイナダまでです。酒も質素にしましょう。
- 不幸見舞い物も婚礼に準じてずいぶん軽くしましょう。
- 病氣見舞い、忌中忌明、法事、新盆等の贈答品はずいぶん軽くし、親類以外には贈らないようにしましょう。
- 旅行の留守見舞い、旅行土産は一切やめましょう。
- 浄瑠璃・狂言そのほか見物事の際、酒や弁当を贈り合うことはやめましょう。
- 親類や懇意の者以外の不幸の結見舞いは葬礼の一日のみにしましょう。
- 祝儀の際の訪ね合いは従来どおりですが、酒を買うことはその耕地限りにしましょう。
- 出産祝いに産着等を贈ることは親類でもやめましょう。親類以外は酒・魚ともに一切贈らないようにしましょう。
- 婚礼や法事の振舞いは一汁三菜としましょう。二汁五菜にしなければならぬ場合もずいぶん軽くし、酒も並酒にしましょう。飾り物はやめましょう。
- 親類・知人など来客時の振舞いも一汁三菜までにしましょう。
- 見物事そのほか外出時の身なりは、女は紬絹、男は木綿あるいは紬までにしましょう。

嘉永3年8月(1860)「儉約申定め」(要旨)

- 第一に御公儀様の御法度を堅く守りましょう。
- 村内にみだりに酒を入れません。産土神祭礼の御神酒は祭ごと定例のとおりとしますが、その他の祭は御神酒のみとします。
- ◎小揚り酒、菓子、糍壳等は一切やめましょう。
- 年玉・歳暮・五節句・月見・穂掛け等の進物贈答は一切しないようにしましょう。
- ◎門松は枝松に限ります。芯松は決して使いません。
- 婚礼は分相応とし、振舞いは一汁三菜にしましょう。近い親類以外には呼ばないようにしましょう。
- ◎祝儀であっても酒は質素に、進物も軽易にしましょう。
- ◎安産・七夜・誕生の進物もずいぶん軽くし、客を招かず内祝のみとします。
- ◎馬七夜にも客呼びしないようにしましょう。
- 不幸の節、親類と耕地の者以外は当日に限らず勝手の際に見舞いましょう。女を見舞うことは決してしません。五人組はすべてを取り仕切り、親切に世話しましょう。進物はごく親しい間柄のみとし、ずいぶん軽くしましょう。
- ◎不幸には酒は一切用いません。新盆には火は灯しても酒は決して用いないようにしましょう。見舞い引き出物も耕地限りとします。
- 仏事法事は縁者のみの参列としましょう。振舞いは一汁三菜で、酒は決して用いないようにしましょう。
- 祭礼にことよせての芝居・浄瑠璃・角力等は村内で催しません。他所の者が地代を払っても承諾しません。近村の芝居等にもなるべく出かけないようにしましょう。
- 病氣や死生以外の理由で田植えや稲刈りが手遅れとなっても、見舞ってはいけません。
- ◎親切振舞い、日待、農休み、秋休み等は決して客呼びしないようにしましょう。
- 神仏を勧請するなどして新しい祭を起し、年内休日とする場合は、名主へ願ひ出で相談の上指示を受けましょう。
- 若者の夜遊びは決してしてはいけません。
- 八月彼岸から翌八十八夜までは、夜なべに精を出しましょう。
- 老若にかかわらず、平日も休日も、寄合の際に酒食等ぜいたくをしてはいけません。心得違いの者がいれば隣家や五人組がきちんとやめさせましょう。

※上記2点とも出典は本郷区有文書。

約240年前

江戸時代の 生活改善運動?

今と比べてみよう!

約150年前

現代

飯島町生活改善申し合わせ

(平成25年度改訂版)

生活改善申し合わせは、お互いに明るく住みよいまちづくりのために、今までの慣習にとらわれることなく、身近な生活の中から改善することを目的としています。
見栄や体裁にこだわることなく、申し合わせが定着しますよう、お互いに心がけましょう。

婚儀

1. 披露宴は、結婚する二人への祝福の気持ちを大切に、心のこもった内容に工夫し、簡素化に努めましょう。
2. 耕地・自治会や隣組において、引き出物の廃止や祝儀の額などを前もって決めておき、簡素化に努めましょう。

葬儀・新盆

1. 葬儀は、御霊を送る心を大切に、簡素で心のこもった式を執り行いましょう。
2. 耕地・自治会や隣組において、香典の額や香典返し(礼状のみ)などを前もって決めておき、簡素化に努めましょう。
3. 耕地・自治会や隣組において、忌中見舞いや新盆見舞い等の金額やお返しの自粛など、前もって決めておき、簡素化に努めましょう。

お祝い・見舞い

1. 出産・節句などのお祝いは、祝福の気持ちを大切にし、簡素にしましょう。
2. 入学祝は、小学校のみとしましょう。
3. 耕地・自治会や隣組において、病氣見舞い等の金額や返礼の自粛(礼状のみ)などを前もって決めておき、簡素化に努めましょう。

男女共同参画社会

1. 男女が対等の立場であらゆる分野へ参画し、協働のまちづくりに参加しましょう。
2. 家庭の中でも男女のお互いを尊重し、お互いに協力しましょう。
3. 性別にとらわれた習慣・慣行を変えましょう。

生活環境

1. 環境循環型社会を目指し、ゴミの減量化に取り組みましょう。
2. モラルを守り、ゴミの投棄は絶対にやめましょう。
3. 環境衛生自治会活動に協力しましょう。

飯島町生活改善推進委員会(構成団体)
飯島町・飯島町議会、飯島町教育委員会、飯島公民館、田切公民館、本郷公民館、七久保公民館、飯島町商工会、上伊那農業協同組合飯島支所、いいちゃんまちづくり連絡協議会、飯島町高齢者クラブ連絡協議会、飯島地区生活改善推進委員会、田切地区生活改善推進委員会、本郷地区生活改善推進委員会、七久保地区生活改善推進委員会、飯島町男女共同参画社会推進懇話会